

## 積算参考資料①

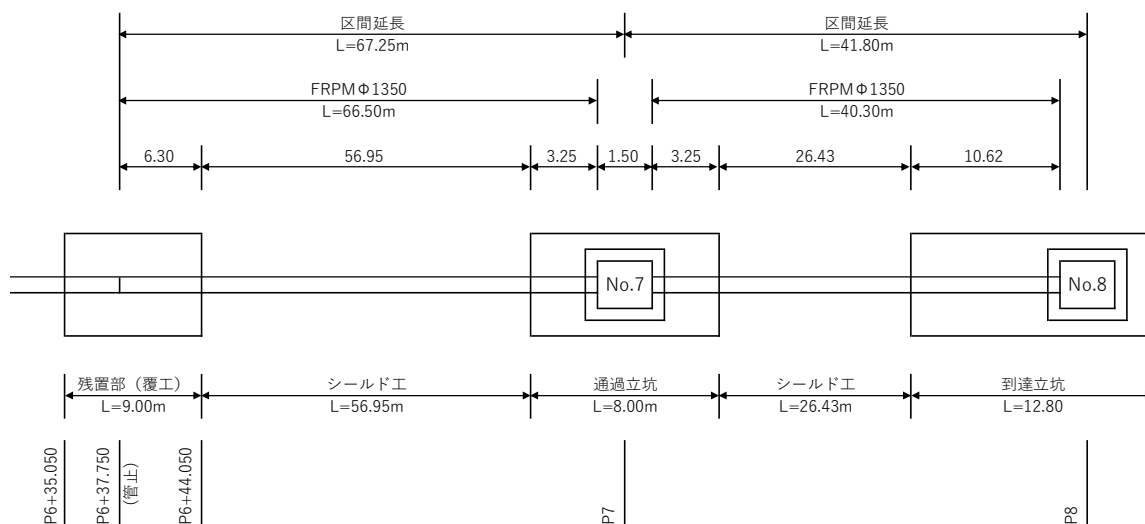
自 走 式 土 留 工

# 自走式土留工 集計表

工種	種別	単位	残置部～No.7	No.7 通過立坑部	No.7～No.8	計
			(Φ1350区間)		(Φ1350区間)	
掘進工	Φ1350区間	m	56.95		26.43	83.38
〃	通過立坑部	m		8.00		8.00
掘進機機械器具損料	Φ1350区間	m	56.95		26.43	83.38
	通過立坑区間	m		8.00		8.00
掘進機組立工	地中残置部	回	1			1
	通過立坑部	回		1		1
掘進機解体工	通過立坑部	回		1		1
	到達立坑部	回			1	1
運搬費	搬入時	回	1			1
	搬出時	回			1	1
特許使用料	Φ1350	m3				152
	シールド機技術指導員	人	6.00			6.00

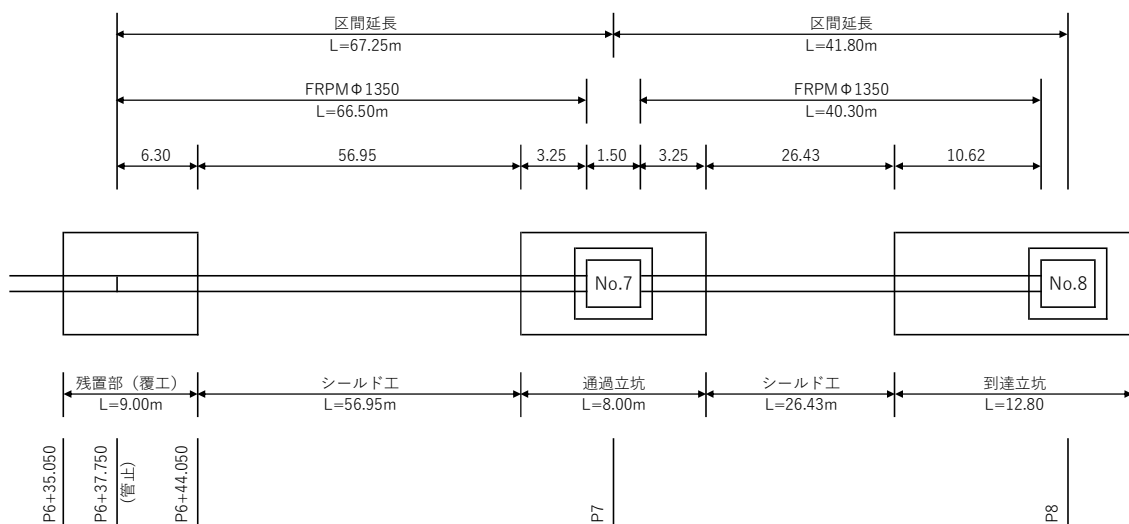
# 計 算 書

自走式土留工    Φ1350管渠シールド工

[illegible]

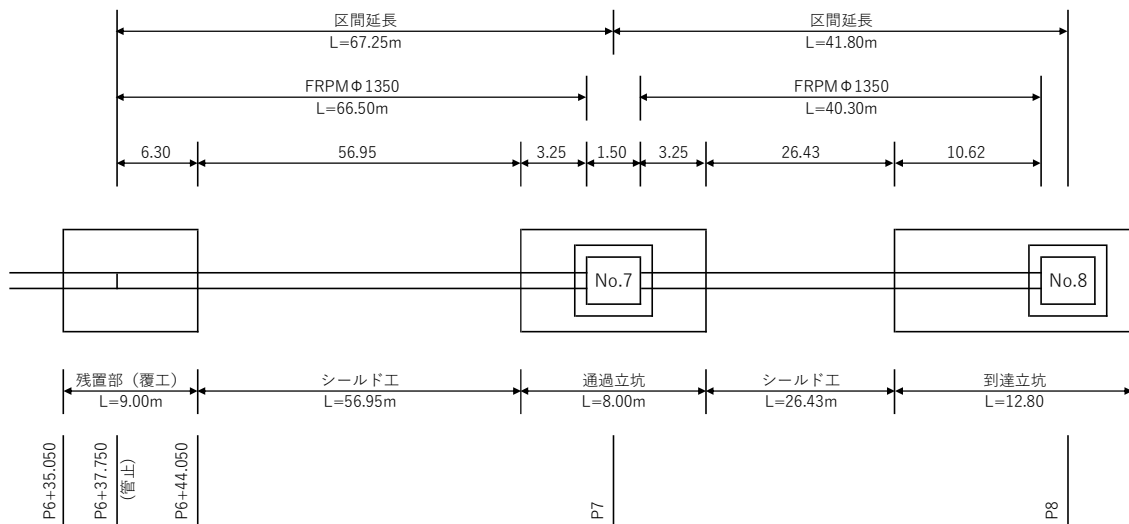
# 計 算 書

自走式土留工 通過立坑部

[illegible]

# 計 算 書

自走式土留工 特許使用料

[illegible]

# 管 渠 布 設 工 計 算 書

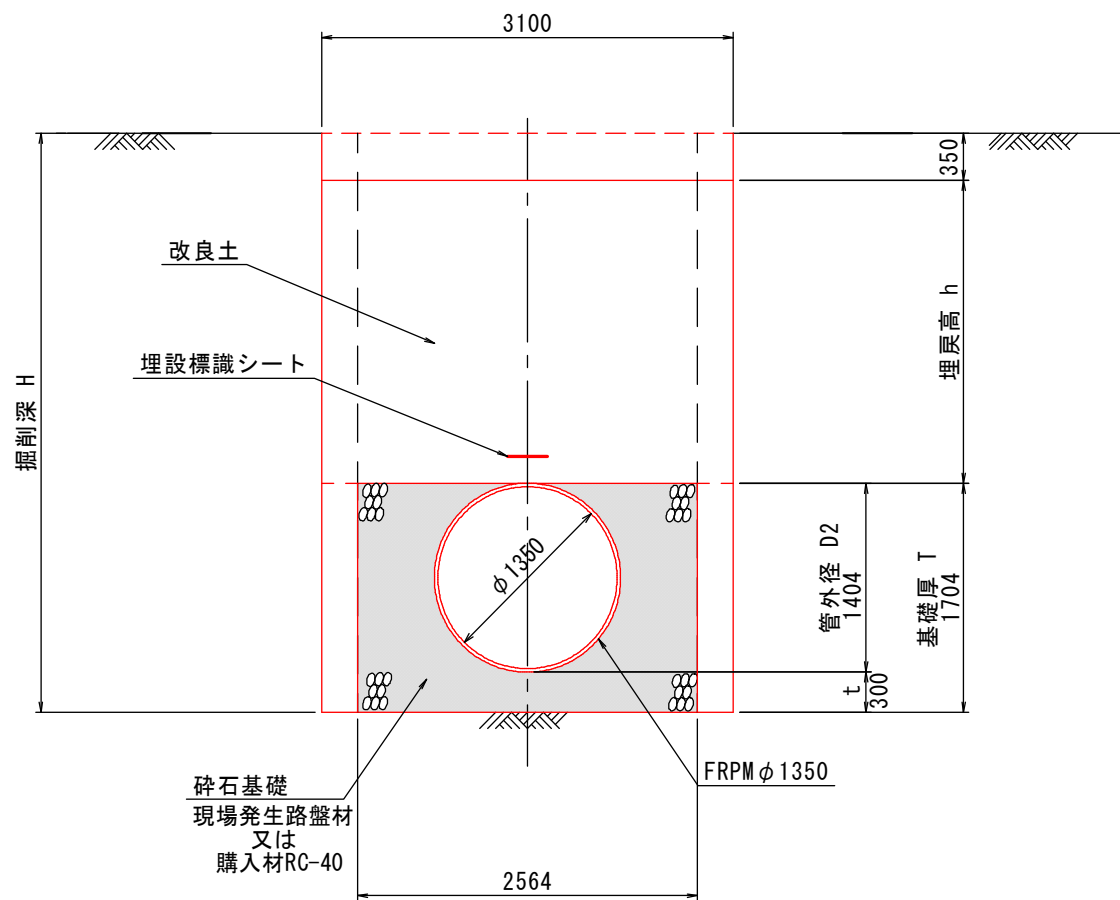
# 数 量 計 算 書

名 称	規 格	計 算 式	単 位	数 量
管渠布設工				
残置部～No.7区間				
FRPM MH砂付管	挿口	Φ1350×1000mm	本	1
FRPM 標準管	半管	Φ1350×2000mm	本	33
No.7～No.8区間				
FRPM MH砂付管	受口	Φ1350×1000mm	本	1
FRPM MH砂付管	挿口	Φ1350×1000mm（斜切 800mm）	本	1
FRPM 標準管	半管	Φ1350×2000mm	本	18
FRPM 調整管	調整管	Φ1350×2500mm（工場加工）	本	1
管基礎				
管路部	RC-40	299.76 = 299.76		
残置部（覆工部）	〃	-30.21（流用） = -30.21		
ｼｰﾙﾄﾞ掘削部（路盤）	〃	-67.20（流用） = -67.20		
立坑掘削部（路盤）	〃	-21.60（流用） = -21.60		
		計 = 180.75	m <sup>3</sup>	180
強化プラスチック複合管布設工				
残置部～No.7区間	Φ1350		m	66.50
No.7～No.8区間	〃		m	40.30
埋設標識シート		基礎延長	m	106.2



管渠据付工内訳表   ：   管基礎

管路サイズ Bmm	測 点	管基礎断面 (m2)	平均断面 (m2)	管体延長 (m)	数量 (m3)	区間平均断面 (m2)
Φ1350mm	No.6+37.75	2.821				2.82
			2.821	66.33	187.12	
	No.7	2.821				
			2.821	39.93	112.64	
	No.8	2.821				
	合計			106.26	299.76	



10m当り

[illegible]

# 土 工 計 算 書

[illegible][illegible]

土量内訳表   ：   掘削土量（路盤）   シールド工区間

管路サイズ Bmm	測 点	管基礎断面 (m2)	平均断面 (m2)	管体延長 (m)	数量 (m3)	区間平均断面 (m2)
Φ1350mm	No.6+44. 05	0. 775				0. 77
			0. 775	58. 08	45. 01	
	No.7	0. 775				
			0. 775	28. 63	22. 19	
	No.8	0. 775				
	合計			86. 71	67. 20	

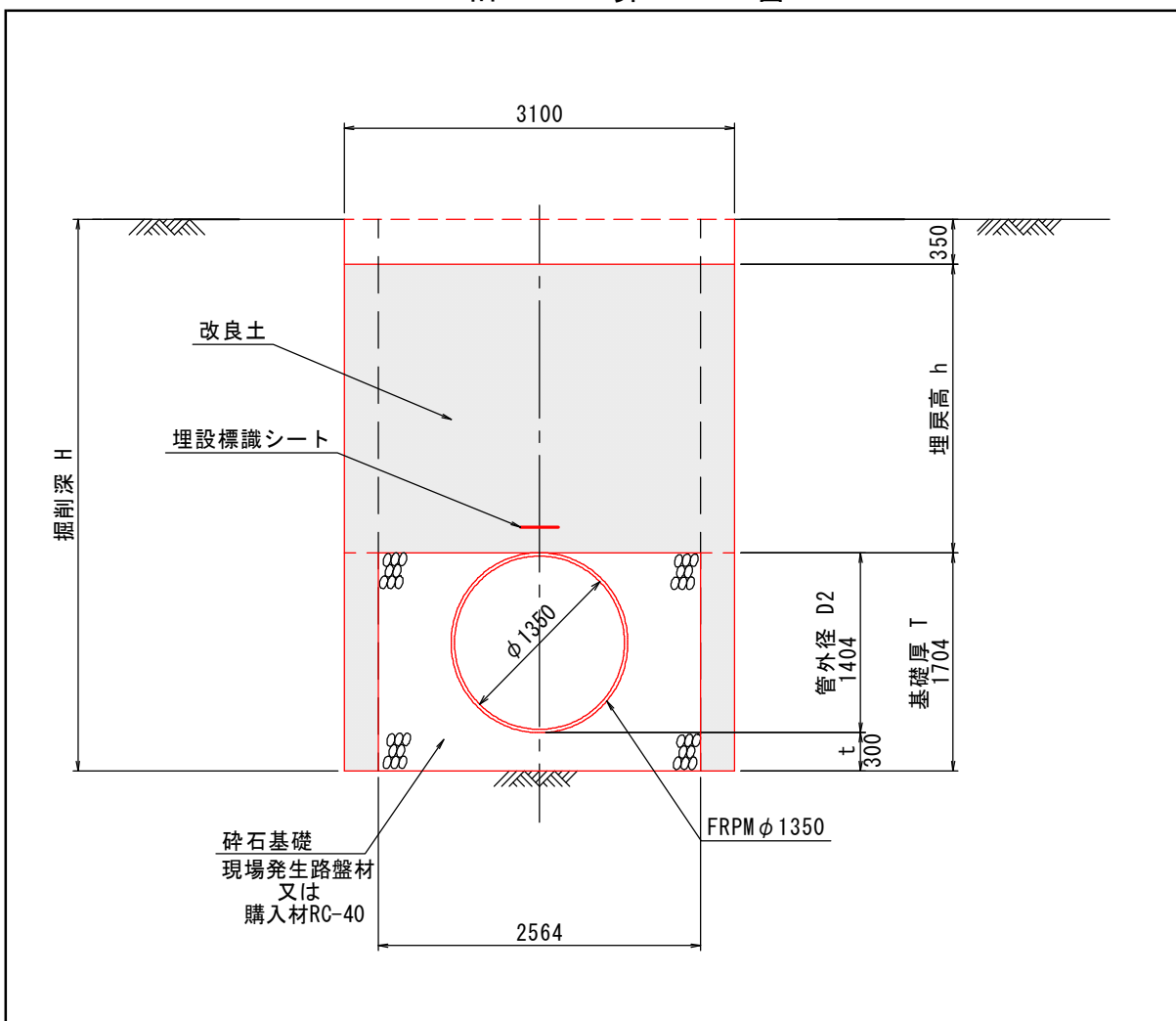
土量内訳表   ：   掘削土量   シールド工区間

管路サイズ Bmm	測 点	掘削断面 (m2)	平均断面 (m2)	測点間距離 (m)	数量 (m3)	区間平均断面 (m2)
Φ1350mm	No.6+44. 05	11. 718				11. 48
			11. 548	58. 08	670. 71	
	No.7	11. 377				
			11. 331	28. 63	324. 41	
	No.8	11. 284				
	合計			86. 71	995. 12	

土量内訳表   ：   埋戻（改良土）   シールド工区間

管路サイズ Bmm	測 点	断面 (m2)	平均断面 (m2)	測点間距離 (m)	数量 (m3)	区間平均断面 (m2)
Φ1350mm	No.6+35.05	8.299				7.22
			8.299	9.00	74.69	
	No.6+44.05	8.299				
	No.6+44.05	7.349				
			7.179	58.08	416.96	
	No.7	7.008				
			6.962	28.63	199.32	
	No.8	6.915				
	合計			95.71	690.97	

土工 シールド工区間 Φ1350mm 計 算 書

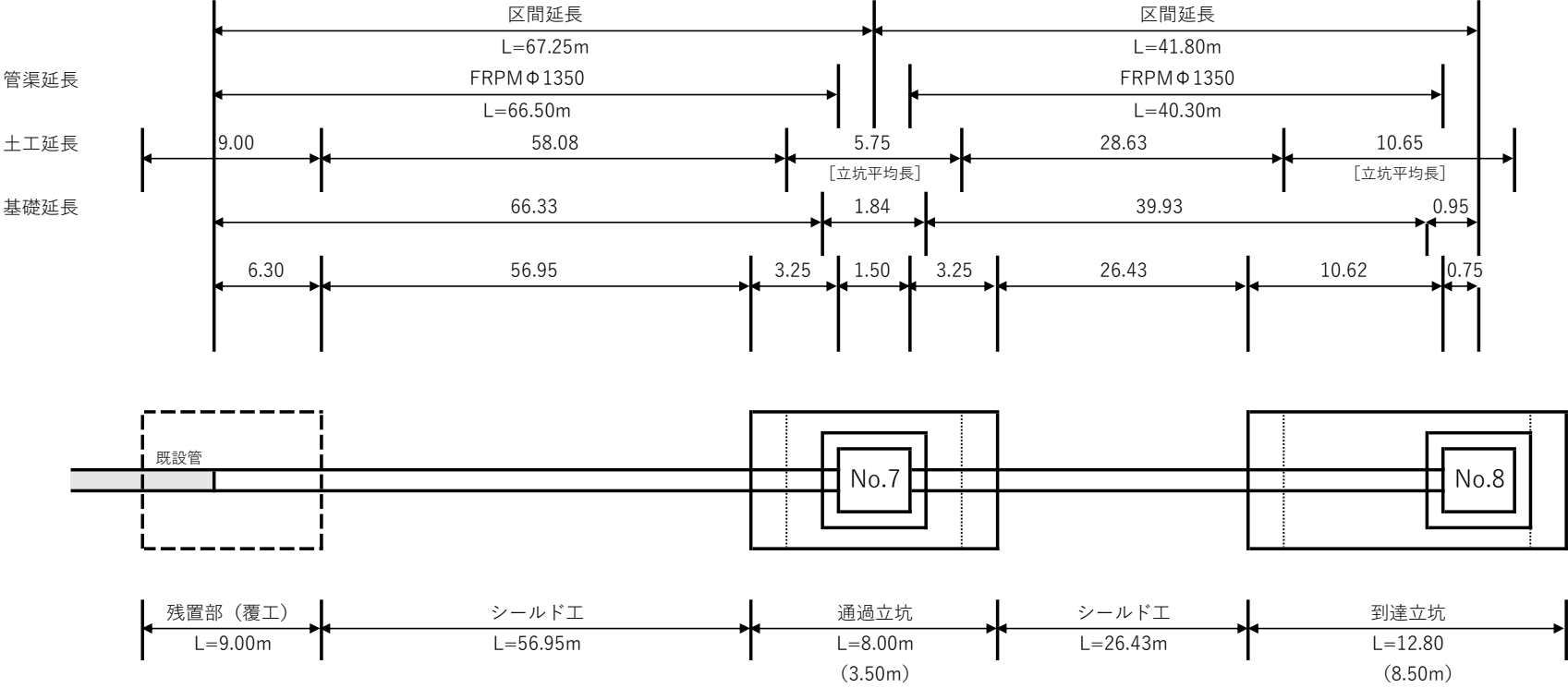


名 称	計 算 式			数 量
床掘				
路盤掘削	$(0.350 - 0.100) * 3.100$	=	0.775	0.775 m <sup>2</sup>
No.6+44.05	$(4.13 - 0.350) * 3.100$	=	11.718	11.718 m <sup>2</sup>
No.7	$(4.02 - 0.350) * 3.100$	=	11.377	11.377 m <sup>2</sup>
No.8	$(3.99 - 0.350) * 3.100$	=	11.284	11.284 m <sup>2</sup>
埋戻(改良土)				
No.6+44.05	$(4.13 - 0.350 - 1.704) * 3.100$ $+ 1.704 * (3.100 - 2.564)$	=	7.349	7.349 m <sup>2</sup>
No.7	$(4.02 - 0.350 - 1.704) * 3.100$ $+ 1.704 * (3.100 - 2.564)$	=	7.008	7.008 m <sup>2</sup>
No.8	$(3.99 - 0.350 - 1.704) * 3.100$ $+ 1.704 * (3.100 - 2.564)$	=	6.915	6.915 m <sup>2</sup>





土工延長概要図



※ ( ) は立坑下部の延長を表す



路 面 覆 工 撤 去 工

# 路面覆工 集計表

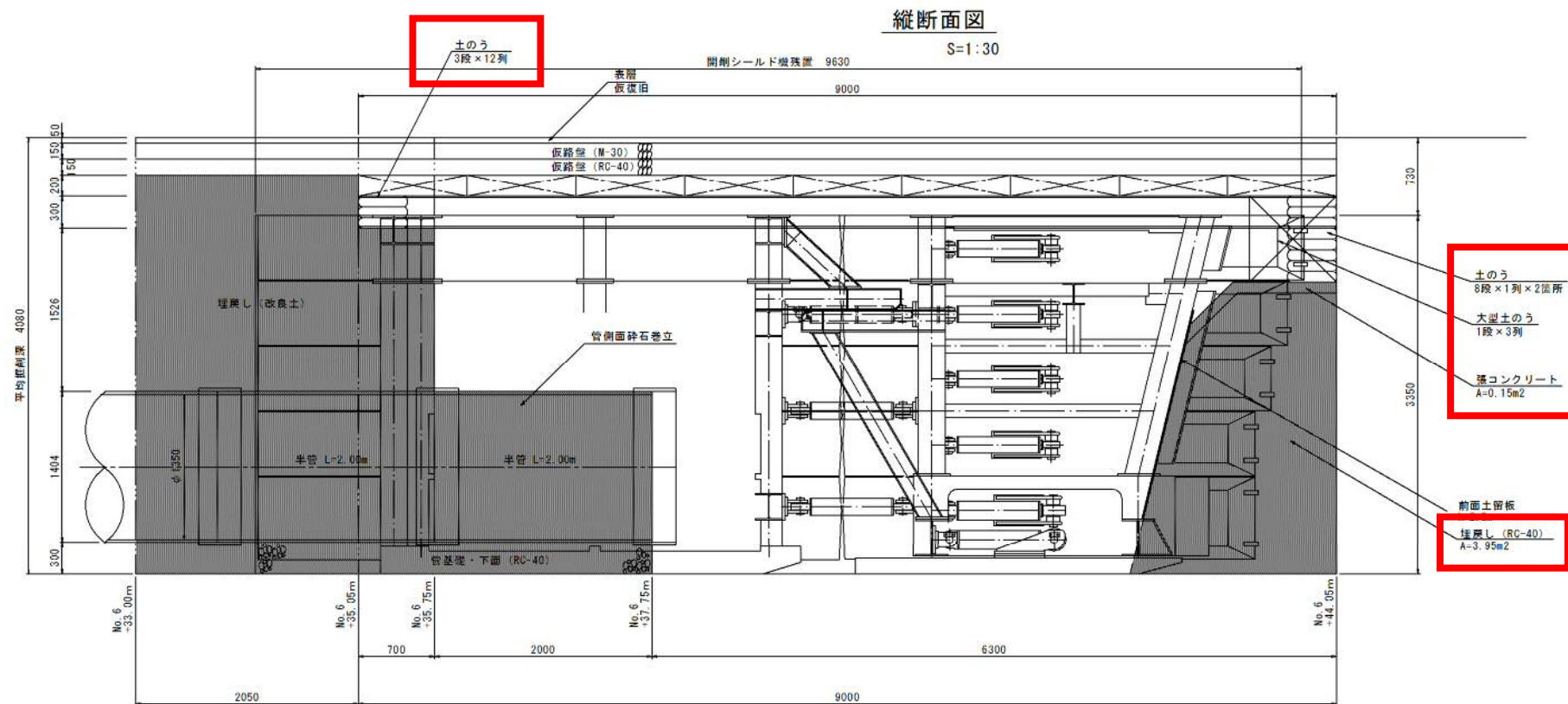
工種	種別	単位	No.6+37.75 管止部			計
覆工板	撤去工 4.00×1.00m	m2	36.00			36
	重量 リース材	t	7.515			7.51
鋼材	受桁 H300×300 リース材	t	1.800			1.80
	ずれ止め [-200×80	t	0.443			0.44
	撤去工	t	2.243			2.24
運搬重量	リース材 搬出	t	9.315			9.32
吸出防止	大型土のう 撤去	袋	3			3
	土のう 撤去	袋	52			52
掘削工	砕石	m3	30.21			
			(新設管基礎で再使用する)			
構造物撤去	構造物取壊し 人力 張コンクリート	m3	0.47			0.4

# 計 算 書

## 覆工板撤去工

名 称	計 算 式			数 量	
【覆工板】					
撤去工	$4.000 \times 9.000$	=	36.00	36.00	m2
重量（リース材） 4.00m×1.00m	$9 \times 0.835$	=	7.515	7.515	t
【鋼材】					
受桁（リース材） H300×300	$9.000 \times 2 \times 0.100$	=	1.800	1.800	t
ずれ止め（生材） [-200×80	$9.000 \times 2 \times 0.0246$	=	0.443	0.443	t
撤去工	$1.800 + 0.443$	=	2.243	2.243	t
【運搬重量】					
リース材搬出時	$7.515 + 1.800$	=	9.315	9.315	t
【吸出防止】					
大型土のう撤去 （切刃）	1段×3列×1箇所	=	3	3	袋
土のう撤去 （切刃）	8段×1列×2箇所				
土のう撤去 （テール）	+3段×12×1箇所	=	52	52	袋
【掘削工】					
覆工路盤（仮舗装） （碎石）	$9.000 \times 4.800 \times 0.300$	=	12.96	12.96	m3
覆工基礎 （碎石）	$9.000 \times 0.850 \times 0.150 \times 2$	=	2.30	2.30	m3
覆工版側面 （碎石）	$9.000 \times 0.300 \times 0.500 \times 2$	=	2.70	2.70	m3
切刃前面 （碎石）	$3.95 \times 3.100$	=	12.25	12.25	m3
	（新設管基礎へ流用）	計 =	30.21	30.21	m3
【構造物撤去工】					
構造物取壊し工 人力 張コンクリート	$0.150 \times 3.100$	=	0.47	0.47	m3

<下流工区図面より>



## 2 . 立 坑 工

---

立 坑 部 土 工



立坑部土工数量集計表

[illegible]



# No. 7 通過立坑 埋戻控除量計算書

1 箇所当り

名 称	種 別	算 式	単 位	数 量
埋 戻 控 除	[ 控 除 ① ]	GL-0.35~-1.00mまで		
	蓋+調整リング			
	角 形 人 孔	1.840 × 2.100 × 0.650	m <sup>3</sup>	2.512
	計		m <sup>3</sup>	2.512
	[ 控 除 ② ]	GL-1.00m以深		
	角 形 人 孔	1.840 × 2.100 × 3.165	m <sup>3</sup>	12.230
	保 護 コ ン	保護コンクリート計算書より 1.950x1.950x0.20x2 1.521	m <sup>3</sup>	1.521
	管 基 礎	5.750 - 1.840 - 0.200 × 2 = 3.510 m 2.564 × 3.510 × 1.704	m <sup>3</sup>	15.335
		5.75 m : 立坑平均長		
	計		m <sup>3</sup>	29.086
	[ 控 除 ③ ]	分土工 (GL-0.35~-1.00mまで)		
	分 水 枳	1.400 × 1.900 × ( 1.000 - 0.350 )	m <sup>3</sup>	1.729
	横 断 水 路	4.000 × 0.970 × ( 1.000 - 0.350 )	m <sup>3</sup>	2.522
	保 護 コ ン	0.700 × 0.700 × 0.750	m <sup>3</sup>	0.368
	計		m <sup>3</sup>	4.619
	[ 控 除 ④ ]	分土工 (GL-1.00m以深)		
	分 水 枳	1.400 × 1.900 × ( 1.300 - 1.000 )	m <sup>3</sup>	0.798
	分 水 枳 基 礎	1.400 × 2.100 × 0.200	m <sup>3</sup>	0.588
	横 断 水 路 基 礎	4.150 - 1.400 = 2.750 m 0.970 × 2.750 × 0.015 + 1.070 × 2.750 × 0.150 + 1.170 × 2.750 × 0.150	m <sup>3</sup>	0.964
	計		m <sup>3</sup>	2.350



1 箇所当り

[illegible]

工 留 土 部 坑 立  
( 入 压 板 矢 鋼 )

立坑部 鋼矢板式土留工 数量集計表

[illegible]

# No. 7 通過立坑 鋼矢板式土留工 数量計算書

1 箇所当り

工 種	種 別	算 式	単位	数 量
[土留工]	(Nmax≤50)			
鋼 矢 板 (FSP-III型)	圧 入 枚 数	$L = 8.000 \text{ m}$ $(8.000 + ) \times 2 \div 0.400$	枚	40
	引 抜 枚 数	$L = 8.000 \text{ m}$ 40	枚	40
	スクラップ		t	
	切 断		m	
	賃 料 重 量	$8.000 \times 0.060 \times 40$	t	19.200
	残 置 重 量		t	
	腹 起 ( 1 段 目 )	H-300 $8.000 \times 0.100 \times 1 \times 2$	t	1.600
鋼 製 支 保 工	( 2 段 目 )	H-300 $5.500 \times 0.100 \times 1 \times 2$	t	1.100
		腹 起 計	t	2.700
	切 梁 ( 1 段 目 )	H-300 ジャッキ長 $(3.300 - 0.500) \times 0.100 \times 4$	t	1.120
	( 2 段 目 )	H-300 ジャッキ長 $(3.300 - 0.500) \times 0.100 \times 2$	t	0.560
		切梁 計	t	1.680
	腹 起 切 梁 合 計	$1.600 + 1.120 = 2.720$ 1 段目 $1.100 + 0.560 = 1.660$ 2 段目	t	4.380
	副 部 材 (A)	$2.720 \times 0.22 = 0.598$ 1 段目 $1.660 \times 0.22 = 0.365$ 2 段目	t	0.963
	副 部 材 (B)	$2.720 \times 0.04 = 0.109$ 1 段目 $1.660 \times 0.04 = 0.066$ 2 段目	t	0.175
	設 置 工	$4.380 + 0.963 + 0.175$	t	5.518
	撤 去 工		t	5.518
	運 搬 重 量	副部材(A) $4.380 + 0.963$	t	5.343
	搬 出 重 量	副部材(A) $4.380 + 0.963$	t	5.343



# No. 8 到達立坑 鋼矢板式土留工 数量計算書

1箇所当り

工 種	種 別	算 式	単 位	数 量
[土留工]	(Nmax≤50)			
鋼 矢 板 (FSP-III型)	圧 入 枚 数	$L = 8.000 \text{ m}$ $(12.800 + ) \times 2 \div 0.400$	枚	64
	引 抜 枚 数	$L = 8.000 \text{ m}$ 64	枚	64
	スクラップ		t	
	切 断		m	
	賃 料 重 量	$8.000 \times 0.060 \times 64$	t	30.720
	残 置 重 量		t	
	腹 起			
鋼 製 支 保 工	1 段 目	H-400 $12.800 \times 0.200 \times 1 \times 2$	t	5.120
	2 段 目	H-400 $10.500 \times 0.200 \times 1 \times 2$	t	4.200
		腹起 計	t	9.320
	切 梁	H-300 ジャッキ長		
	1 段 目	$(3.300 - 0.500) \times 0.100 \times 6$	t	1.680
	2 段 目	H-300 ジャッキ長 $(3.300 - 0.500) \times 0.100 \times 3$	t	0.840
	〃	H-300 $3.300 \times 0.100 \times 1$	t	0.330
		切梁 計	t	2.850
	腹 起 切 梁 合 計	$5.120 + 1.680 = 6.800$ 1 段目 $4.200 + 0.840 + 0.330 = 5.370$ 2 段目	t	12.170
	副 部 材 (A)	※自在火打ピース2個含む $6.800 \times 0.22 + 5.370 \times 0.22$	t	2.677
	副 部 材 (B)	$12.170 \times 0.04$	t	0.487
	設 置 工	$12.170 + 2.677 + 0.487$	t	15.334
	撤 去 工		t	15.334
	運 搬 重 量	副部材(B) $15.334 - 0.487$	t	14.847
	搬 出 重 量	$15.334 - 0.487$	t	14.847

### 3 . マ ン ホ ー ル 工

---

組 立 マ ン ホ ー ル

## 組立角形(1800×1500)人孔設置工

1 箇所

名 称 種 別		単 位	数 量	摘 要		
マ ン ホ ール 蓋 ( φ 600mm)	T-25	組	1			
	T-14	組				
調 整 リ ン グ ( φ 600mm)	H= 150	個				
	H= 100	個				
	H= 50	個	1			
斜 壁 ( φ 600/900mm)	H= 600	個				
	H= 450	個				
	H= 300	個				
直 壁 ( φ 900)	H= 900	個				
	H= 600	個				
	H= 300	個				
頂 版	H= 300	個	1			
管 取 付 ブ ロ ッ ク H (1800×1500)	H=2100	個				
	H=1800	個				
	H=1500	個				
	H=1200	個	2			
管 取 付 ブ ロ ッ ク L	H=1200	個	1			
角型マンホール設置工		箇所	1			
ブロック据付工（斜壁・直壁等）		箇所				
蓋および調整Coブロック据付工		箇所	1			
底 部 工		No. 7		箇所	1	
( 1 箇 所 当 り )						
① 基 礎 コ ン ク リ ート	18-8-40BB	No. 7は立坑部土工にて計上				
② 敷 モ ル タ ル	配合 1 : 3 t=2cm	1. 84×2. 10×0. 02		m <sup>3</sup>	0. 08	
③ イ ン バ ー ト コ ン ク リ ート	18-8-40BB	1. 500×1. 800×0. 25		m <sup>3</sup>	0. 67	
④ モ ル タ ル 上 塗 り 工	配合 1 : 2 t=2cm	1. 500×1. 800		m <sup>2</sup>	2. 70	
		No. 7・・・②③④を計上（敷モルタル、インバート）				

流 入 管 用 削 孔 工		
VU300	箇所	1
FRPM1350	箇所	
	箇所	
	箇所	
	箇所	
	箇所	

流入管用削孔工		
VU300	箇所	1
FRPM1350	箇所	
	箇所	
	箇所	
	箇所	
	箇所	

組 立 角 形 マ ン ホ ー ル ( 1800 × 1500 ) 計 算 書

[illegible]

人 孔 部

保 護 コ ン ク リ ー ト 工  
管 口 取 壊 し 工

## 保護コンクリート工数量集計表

[illegible]

## 管口取壊し工集計表

[illegible]





## No. 7 保護コンクリート数量計算書

1 箇所当り

工 種	種 別	計 算 式	単 位	数 量
下流側	FRPM φ 1350			
保護コンクリート (無筋構造物)	18N/mm <sup>2</sup>  (控除量)	$1.950 \times 1.950 \times 0.200 = 0.761 \text{ m}^3$ $\pi/4 \times 1.404^2 \times 0.200 = 0.310 \text{ m}^3$		
	計	$0.761 - 0.310 = 0.451 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	0.45
同上型枠 (無筋構造物)		$1.950 \times 0.200 \times 3$ $+ 1.950 \times 1.950 - \pi/4 \times 1.404^2 = 3.424 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	3.42
上流側	FRPM φ 1350			
保護コンクリート (無筋構造物)	18N/mm <sup>2</sup>  (控除量)	$1.950 \times 1.950 \times 0.200 = 0.761 \text{ m}^3$ $\pi/4 \times 1.404^2 \times 0.200 = 0.310 \text{ m}^3$		
	計	$0.761 - 0.310 = 0.451 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	0.45
同上型枠 (無筋構造物)		$1.950 \times 0.200 \times 3$ $+ 1.950 \times 1.950 - \pi/4 \times 1.404^2 = 3.424 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	3.42
分土工	VU φ 300			
保護コンクリート (無筋構造物)	18N/mm <sup>2</sup>  (控除量)	$0.700 \times 0.700 \times 0.200 = 0.098 \text{ m}^3$ $\pi/4 \times 0.318^2 \times 0.200 = 0.016 \text{ m}^3$		
	計	$0.098 - 0.016 = 0.082 \text{ m}^3$	m <sup>3</sup>	0.08
同上型枠 (無筋構造物)		$0.700 \times 0.200 \times 3$ $+ 0.700 \times 0.700 - \pi/4 \times 0.318^2 = 0.831 \text{ m}^2$	m <sup>2</sup>	0.83
埋戻し控除量	本管	$0.761 + 0.761 = 1.522 \text{ m}^3$		
	分水	$0.098 = 0.098 \text{ m}^3$		
	計	$1.620 \text{ m}^3$		



## 4 . 分 水 工

---

分土工 数量集計表 (122路線)

[illegible]





122路線 分土工 数量計算書(3) その1

1箇所当り

名	称 種 別	算 式	単位	数 量
	[分水柵工]			
コンクリート工	鉄筋 24N/mm2	外寸 1.9 × 1.4 深さ 1.2 m 内寸 1.5 × 1.0 深さ 1.0 m		
		グレーチング 0.168 m 堰高 0.50 m 水路開口高 0.700 m 開口幅 0.700 m		
		1.900 × 1.400 × 1.200 = 3.192		
		グレーチング 控除 1.624 × 1.124 × 0.168 = -0.307		
		内空①（流出部） 控除 0.600 × 1.000 × 0.832 = -0.499		
		内空②（堰部） 控除 0.200 × 1.000 × 0.332 = -0.066		
		内空③（水路部） 控除 0.700 × 1.000 × 0.832 = -0.582		
		開口部①（φ300） 控除 $0.318^2 \times \pi / 4 \times 0.200 = -0.016$		
		開口部②（水路上流側） 控除 0.700 × 0.700 × 0.200 = -0.098		
		開口部③（水路下流側） 控除 0.700 × 0.700 × 0.200 = -0.098		
		合計 1.526	m <sup>3</sup>	1.526
型 枠 工	鉄筋	外側 ( 1.900 + 1.400 ) × 1.200 × 2 = 7.920 内側 ( 1.500 + 1.000 ) × 1.000 × 2 = 5.000 堰 0.500 × 1.000 × 2 = 1.000 水路開口部 0.700 × 0.200 × 6 = 0.840 グレーチング 控除 ( 1.500 + 1.000 ) × 0.168 × 2 = -0.840 堰部側面控除 0.500 × 0.200 × 2 = -0.200 水路開口部控除 0.700 × 0.700 × 4 = -1.960 開口部①（φ300） 控除 $0.318^2 \times \pi / 4 \times 0.200 = -0.159$		
		合計 11.601	m <sup>2</sup>	11.601
鉄 筋 工	SD345	D19 80 kg D13 18 kg	kg	98

## 1 箇所当り

[illegible]





122路線 分土工 数量計算書(5) その1

1箇所当り

名	称 種 別	算 式	単位	数 量
	[分水堰]			
コンクリート工	小型 18N/mm2	A-A $0.200 \times 0.600 = 0.120$		
		$(0.725 + 0.683) \times 0.200 \div 2 = 0.141$		
		$(0.120 + 0.141) \times 0.300 = 0.078 \text{ ○}$		
		$0.220 \times 0.250 \times 0.150 = 0.008 \text{ ○}$		
		C-C $(0.725 + 0.683) \times 0.200 \div 2 = 0.141$		
		$0.300 \times 0.400 = 0.120$		
		$0.200 \times 0.139 = 0.028$		
		$0.140 \times 0.061 = 0.009$		
		$(0.200 + 0.125) \times 0.400 \div 2 = 0.065$		
		$0.220 \times 0.189 = 0.042$		
		$0.160 \times 0.061 = 0.010$		
		$0.415 \times 0.500 = 0.208 \text{ ○}$		
		D-D $0.200 \times 0.189 = 0.038$		
		$0.150 \times 0.061 = 0.009$		
		$0.220 \times 0.189 = 0.042$		
		$0.170 \times 0.061 = 0.010$		
		$0.099 \times 0.650 = 0.064 \text{ ○}$		
		$0.078 + 0.008 + 0.208 + 0.064$	m <sup>3</sup>	0.358
型 枠 工	小型	A-A $(0.800 + 0.600) \times 0.300 = 0.420 \text{ ○}$		
		$(0.250 + 0.250) \times 0.150 = 0.075 \text{ ○}$		
		B-B側面 $0.100 \times 0.400 = 0.040$		
		$(0.200 + 0.125) \times 0.400 \div 2 = 0.065$		
		$(0.040 + 0.065) \times 2 \text{ (上下流)} = 0.210 \text{ ○}$		
		C-C $(0.800 + 0.539 \times 2) \times 0.500 = 0.939 \text{ ○}$		
		$0.250 \times 0.500 \times 2 = 0.250 \text{ ○}$		
		D-D $0.250 \times 0.650 \times 2 = 0.325$		
		$0.189 \times 0.650 \times 2 = 0.246$		
		$0.325 + 0.246 = 0.571 \text{ ○}$		
		$0.420 + 0.075 + 0.210 + 0.939 + 0.250 + 0.571$	m <sup>3</sup>	2.465

## 1 箇所当り

[illegible]

5 . 付 帶 工

---

工 旧 復 壞 取 装 舖

φ 1350本管 舗装取壊復旧工数量集計表

名 称 種 別	単位	県道車道 As5-5-10-15					合 計
掘削時 舗 装 切 断 工	As切断深15cm以下	m	220.46				220
舗 装 取 壊 面 積	アスファルト (t=10cm)	m <sup>2</sup>	369.93				369
	アスファルト (t=5cm)	m <sup>2</sup>	71.82				71
As 殻 運 搬 工		m <sup>3</sup>	40.58				40
As 殻 処 分 工	アスファルト ( $\gamma=2.35\text{t}/\text{m}^3$ )	t	95.36				95
上 層 路 盤 復 旧 工	粒調碎石 (t=15cm)	m <sup>2</sup>	440.69				440
下 層 路 盤 復 旧 工	再生クラッシャーレン (t=15cm)	m <sup>2</sup>	440.69				440
仮 舗 装 工	再生密粒度A s (t=5cm)	m <sup>2</sup>	440.69				440
影 響 部 舗 装 切 断 工	As切断深15cm以下	m	237.64				237
仮 舗 装 取 壊 工	アスファルト (t=5cm)	m <sup>2</sup>	440.69				440
影 響 部 舗 装 取 壊 工	アスファルト (t=10cm)	m <sup>2</sup>	311.21				311
	アスファルト (t=5cm)	m <sup>2</sup>	9.06				9
As 殻 運 搬 工	仮舗装+影響部	m <sup>3</sup>	53.61				53
As 殻 処 分 工	アスファルト ( $\gamma=2.35\text{t}/\text{m}^3$ )	t	125.98				125
仮路盤すきとり	舗装のための掘削	m <sup>3</sup>	22.49				22
残 土 処 分 工		m <sup>3</sup>	22.49				22
表 層 復 旧 工	再生密粒改質Ⅱ t=5cm, タックコート	m <sup>2</sup>	760.96				760
基 層 復 旧 工	再生粗粒度A s t=5cm, プライムコート	m <sup>2</sup>	760.96				760
不 陸 整 正 工		m <sup>2</sup>	760.96				760



県道車道 φ1350本管 舗装取壊復旧数量計算書

補助  
1式当り

名 称	種 別	算 式	単 位	数 量
舗 装 構 成	表 層 基 層 上 層 路 盤 下 層 路 盤 仮 舗 装 既 設 舗 装 厚	再生改質Ⅱ型 5 cm 再生粗粒度A s 5 cm 粒調碎石M-30 10 cm (仮舗装時15cm) 再生クラッシャーランRC-40 15 cm 再生密粒度A s 5 cm 10 cm		
舗 装 切 断 (切断深15cm以下)	掘削時	舗装切断工計算書より 220.46	m	220.46
既 設 As 舗 装 版 取 り 壊 し 工	取 壊 厚 t=10cm	舗装復旧面積計算書より 369.93	m <sup>2</sup>	369.93
	取 壊 厚 t=5cm	舗装復旧面積計算書より 71.82	m <sup>2</sup>	71.82
同 上 運 搬 工	アスファルト	$369.93 \times 0.10 + 71.82 \times 0.05$	m <sup>3</sup>	40.58
同 上 処 分 工		$40.58 \times 2.35$	t	95.36
上 層 路 盤 復 旧 工	粒調碎石M-30 仮舗装時t=15cm	舗装復旧面積計算書より 440.69	m <sup>2</sup>	440.69
下 層 路 盤 復 旧 工	再生クラッシャーランRC-40 t=15cm	舗装復旧面積計算書より 440.69	m <sup>2</sup>	440.69
仮 舗 装 工	再生密粒度A s t=5cm	舗装復旧面積計算書より 440.69	m <sup>2</sup>	440.69
影響部舗装切断 (切断深15cm以下)	復旧時	舗装切断工計算書より 237.64	m	237.64
仮 舗 装 版 取 り 壊 し 工	取 壊 厚 t=5cm	舗装復旧面積計算書より 440.69	m <sup>2</sup>	440.69
影 響 部 舗 装 版 取 り 壊 し 工	取 壊 厚 t=10cm	舗装復旧面積計算書より 311.21	m <sup>2</sup>	311.21
	取 壊 厚 t=5cm	舗装復旧面積計算書より 9.06	m <sup>2</sup>	9.06
仮舗装+影響部 運 搬 工	アスファルト	$(440.69 \times 0.05) + (311.21 \times 0.10)$ $+ (9.06 \times 0.05)$	m <sup>3</sup>	53.61
同 上 処 分 工		$53.61 \times 2.35$	t	125.98
仮 路 盤 鋤取り (掘削)	鋤取り厚 t=5cm	$440.69 \times 0.05 + 9.06 \times 0.05$	m <sup>3</sup>	22.49
表 層 復 旧 工	再生改質Ⅱ型 t=5cm, タックコート	舗装復旧計算書より $440.69 + 311.21 + 9.06$	m <sup>2</sup>	760.96
基 層 復 旧 工	再生粗粒度A s t=5cm, フライムコート	舗装復旧計算書より $440.69 + 311.21 + 9.06$	m <sup>2</sup>	760.96
不 陸 整 正		舗装復旧計算書より $440.69 + 311.21 + 9.06$	m <sup>2</sup>	760.96



測 点	区 間 距 離	人 孔 部	人 孔 部	施 工 延 長	既設舗装版取壊		既設舗装版取壊 (過年度工区仮舗装)		仮舗装版取壊			影響部舗装版取壊			影響部舗装版取壊 (過年度工区仮舗装)			備 考
					② 掘削幅 (m)	③ 面積 (m <sup>2</sup> )	②' 掘削幅 (m)	③' 面積 (m <sup>2</sup> )	③ 面積 (m <sup>2</sup> )	④ 鉄蓋 控除 (m <sup>2</sup> )	⑤ 控除後 面積 (m <sup>2</sup> )	⑥ 復 旧 全 幅 (m)	⑦ 影 響 幅 (m)	⑧ 面積 (m <sup>2</sup> )	⑥' 復 旧 全 幅 (m)	⑦' 影 響 幅 (m)	⑧' 面積 (m <sup>2</sup> )	
			下流側	上流側	① (m)	①×②		①×②'			③-④		②-⑥-⑦'	①×⑦		②' -⑥'	①× (7)'	
No. 6 +33.00m	No. 6 +35.05m	2.05			2.05			3.10	6.36	6.36		6.36	6.65	3.55	7.28			
No. 6 +35.05m	No. 6 +44.05m	9.00			9.00			4.80	43.20	43.20		43.20	6.65	1.85	16.65			
No. 6 +44.05m	No. 6 +53.90m	9.85			9.85	3.10	30.54			30.54		30.54	6.65	3.55	34.97			
No. 6 +53.90m	No. 6 +69.80m	15.90			15.90	5.00	79.50			79.50		79.50	6.65	1.65	26.24			
No. 6 +69.80m	No. 6 +101.00m	31.20			31.20	3.10	96.72			96.72		96.72	6.65	3.55	110.76			
No. 6 +101.00m	No. 7	4.00			4.00	5.15	20.60			20.60	-0.53	20.07	6.65	1.50	6.00			
No. 7 +4.00m	No. 7 +4.00m	4.00		横断水路部 1.20	2.80	5.15	14.42			14.42		14.42	6.50	1.35	3.78			
No. 7 +4.00m	No. 7 +30.43m	26.43			26.43	3.10	81.93			81.93		81.93	6.50	3.40	89.86			
No. 7 +30.43m	No. 7 +39.07m	8.64			8.64	5.35	46.22			46.22		46.22	6.50	1.15	9.94			
No. 7 +39.07m	No. 7 +43.23m	4.16			4.16			5.35	22.26	22.26	-0.53	21.73	6.50	0.70	2.91	5.80	0.45	1.87
No. 7 +43.23m	No. 7 +44.47m	1.24			1.24								6.50	0.70	0.87	5.80	5.80	7.19
No. 7 +44.47m	No. 7 +44.77m	0.30			0.30								6.50	6.50	1.95			
合 計		116.77		1.20	115.57	合計	369.93		71.82			440.69		311.21			9.06	

鋪 装 切 断 工 計 算 書

補助

測 点		区間距離	人 孔 部	人 孔 部	施工延長 L	掘 削 時 切 断		本復旧時影響部切断					備 考
			下流側	上流側		切断本数	切断長	切断本数	切断長				
No. 6 +33.00m	No. 6 +35.05m	2.05			2.05			2	4.10				
No. 6 +35.05m	No. 6 +44.05m	9.00			9.00			2	18.00				
No. 6 +44.05m	No. 6 +53.90m	9.85			9.85	2	19.70	2	19.70				
No. 6 +53.90m	No. 6 +69.80m	15.90			15.90	2	31.80	2	31.80				
No. 6 +69.80m	No. 6 +101.00m	31.20			31.20	2	62.40	2	62.40				
No. 6 +101.00m	No. 7	4.00			4.00	2	8.00	2	8.00				
No. 7	No. 7 +4.00m	4.00		横断水路部 1.20	2.80	2	5.60	2	5.60				
No. 7 +4.00m	No. 7 +30.43m	26.43			26.43	2	52.86	2	52.86				
No. 7 +30.43m	No. 7 +39.07m	8.64			8.64	2	17.28	2	17.28				
No. 7 +39.07m	No. 7 +43.23m	4.16			4.16	2	8.32	2	8.32				
No. 6 +53.90m	妻部				0.95	2	1.90						
No. 6 +69.80m	妻部				0.95	2	1.90						
No. 6 +101.00m	妻部				1.03	2	2.06						
No. 7 +4.00m	妻部				1.03	1	1.03						
No. 7 +30.43m	妻部				1.13	2	2.26						
No. 7 +43.23m	妻部				5.35	1	5.35						
No. 7 +43.23m	No. 7 +44.77m	1.54			1.54			2	3.08				
No. 7 +44.77m	妻影響部				6.50			1	6.50				
合 計		116.77		1.20	132.51		220.46		237.64				

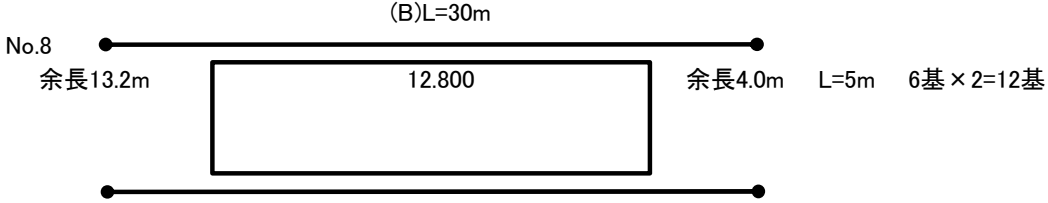
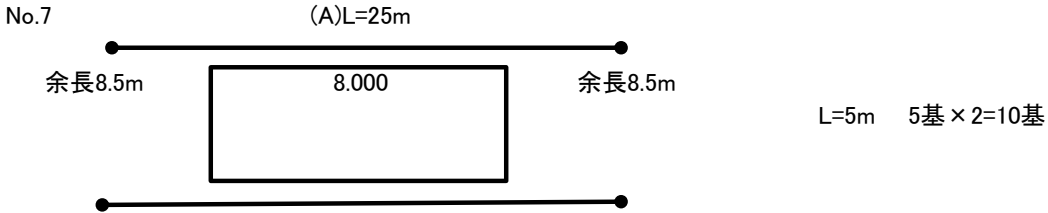
仮設ガードレール設置工

立坑部 仮設防護柵設置撤去工 数量計算書

1 式当り

工 種 種 別	計 算 式	単 位	数 量
設置・撤去	$\left( \begin{matrix} A \\ 25.00 \end{matrix} + \begin{matrix} B \\ 30.00 \end{matrix} \right) \times 2$	m	110.00
使用数量	$\begin{matrix} (A) & 25.00 & / & 5.00 & \times & 2 & \text{使用1回} \end{matrix}$	基	L=5mタイプ 10
	$\begin{matrix} (B) & 30.00 & / & 5.00 & \times & 2 & \text{使用1回} \end{matrix}$	基	L=5mタイプ 12
		基	計 22
重量	$0.609 \times 22$	t	13.40

(設置対象延長根拠)



※(A)を1回使用  
※(B)を1回使用

仮設ガードレール 5.00m/基

既設汚水管撤去復旧工  
(仮排水工)

管 き よ 工

(既設汚水仮排水工)

管路部

[illegible]

管 種     下水道用硬質塩化ビニル管  
管 径     200 mm

既 設 汚 水 管 撤 去 復 旧 計 算 書

路線番号	人 孔 番 号		区 間 距 離	減 長		撤 去 延 長	復 旧 延 長	下 水 道 用 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管					備 考
								直管		本管用カラー			
	下 流 側	上 流 側		下 流 側	上 流 側			SRA φ 200		WTA φ 200			
								4.00m					
汚水本管	No.6 +54.35m		4.10			4.10	4.10	2		1			
合 計			4.10			4.10	4.10	2		1			



管 種     下水道用硬質塩化ビニル管  
管 径     150 mm

仮 排 水 管 材 料 計 算 書

路線番号	人 孔 番 号		区 間 距 離	減 長		管 体 延 長	下 水 道 用 硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管						備 考
							直管		45° 曲管	45° 曲管	異径ソケット		
	下 流 側	上 流 側		下 流 側	上 流 側		SRA φ 150		45SR φ 200	45SR φ 150	φ 200-150		
							4.00m		0.28m	0.23m	0.05m		
汚水 仮設管	No.6 +54.35m		34.10			34.10	8		4	4	2		
合 計			34.10			34.10	8		4	4	2		

管 路 土 工

(既設汚水仮排水工)

# 土工数量集計表

管路部

[illegible]

土 量 計 算 書 (仮設管布設)	
-------------------	--

[illegible]

### 計算式

$$C = A - B \div 0.9$$

$$Q = \pi / 4 \times \text{管外径}^2$$

土 量 計 算 書 (仮設管撤去)	
-------------------	--

路線番号	人 孔 番 号		管 径 ( 外 径 ) D	掘削幅		区間距離 L	土工延長 L'	基礎延長 L''	掘削深		基 礎 厚 T	控 除 量 ( m² ) Q	舗 装 構 成		埋戻高		掘削		砂基礎 B1	埋 戻		残土処分 C	備 考	
					管 路 部 W					管 路 部 H				表 層 厚 Z1	全 厚 Z2		管 路 部 h			管 路 部 A	改良土			
																					B2			
123	No.6		150 (165)		0.90	34.10	34.10	34.10		2.26		0.021		0.35		1.91		68.6		58.6		68.6		
合 計						34.10	34.10	34.10									68.6		58.6		68.6			
																	68.6		58.6		68.6			

### 計算式

$$C = A - B \div 0.9$$

$$Q = \pi / 4 \times \text{管外径}^2$$

工 留 土 管 水 排 仮  
( 留 土 易 簡 込 建 )

仮排水管布設工数量集計表

管路部

[illegible]

## 土 留 工 数 量 計 算 書

[illegible]



材 設 仮

φ 1350本管布設工 総括表(補助)

[illegible]

# 運 搬 重 量

補助

種 別		計 算 式		摘 要	
補助	【 鋼 材 】				
	搬 入 (基地～現場)			運搬距離 L=220km	
	立坑 鋼矢板	W =	49.92 t × 1 = 49.92 t		
	立坑 支保材	W =	20.19 t × 1 = 20.19 t		
	仮設ガードレール	W =	13.40 t × 1 = 13.40 t		
	仮設管 建込簡易土留	W =	7.40 t × 1 = 7.40 t		
		計 90.91 t			
	搬 出 (現場～基地)			運搬距離 L=220km	
	立坑 鋼矢板	W =	49.92 t × 1 = 49.92 t		
	立坑 支保材	W =	20.19 t × 1 = 20.19 t		
	仮設ガードレール	W =	13.40 t × 1 = 13.40 t		
	仮設管 建込簡易土留	W =	7.40 t × 1 = 7.40 t		
		計 90.91 t			
	搬 出 (現場～市内)			運搬距離 L=4.2km	
	覆工板(1000×4000)	W =	1.35 t × 9 = 12.15 t		
	H鋼(300×300 L=9.0)	W =	0.83 t × 2 = 1.66 t		
		計 13.81 t			

仮設材(鋼矢板・鋼製山留材)賃料日数の算定

Ⅲ型鋼矢板      =      0.06 t/m

管 渠 部										
鋼 材 種 別		Ⅲ型鋼矢板			支保工		支保工		支保工	
規 格		L=8.0m			No.7通過立坑		No.8到達 立坑		支保2段	
工 事 個 所		No.7通過立坑	No.8到達 立坑		腹起	切梁	腹起	切梁		
数 量		40 枚	64 枚							
残 置		枚	枚							
スクラップ		枚	枚							
全 損		枚	枚							
合 計 枚 数		40 枚	64 枚		主部材重量	主部材重量	主部材重量	主部材重量	主部材重量	主部材重量
総 重 量		19.20 t	30.72 t		2.70 t (A) 0.59 t	1.68 t (A) 0.37 t	9.32 t (A) 2.05 t	2.85 t (A) 0.63 t	t	t
設 置 日 数	①									
撤 去 日 数	②									
小 計	③=①+②									
(1/2) 小 計	④=③ / 2									
在場日数始点	⑤									
在場日数終点	⑥									
在 場 日 数	⑦=⑥-⑤									
搬 入 日 数	⑧	5.0	5.0		5.0	5.0	5.0	5.0		
搬 出 日 数	⑨	4.0	4.0		4.0	4.0	4.0	4.0		
小 計	⑩=⑧+⑨	9.0	9.0		9.0	9.0	9.0	9.0		
小 計	④+⑦+⑩	37.5	50.8		29.9	29.9	38.4	38.4		
賃料日数		38 日	51 日	日	30 日	30 日	39 日	39 日	日	日
使用回数		1 回	1 回	回	1 回	1 回	1 回	1 回	回	回

仮設材(仮設防護柵) 賃料日数の算定

1基当重量 = 0.609 t

		仮設防護柵		
鋼 材 種 別		仮設ガードレール		
規 格		H鋼基礎 L=5.0m/基		
工 事 個 所		A	B	
		No.7	No.8	
数 量		10 基	12 基	基
総 重 量		6.09 t	7.31 t	t
設 置 延 長		50 m	60 m	m
設 置 日 数	①			
撤 去 日 数	②			
小 計	③=①+②			
(1/2) 小 計	④=③ / 2			
在場日数始点	⑤			
在場日数終点	⑥			
在 場 日 数	⑦=⑥-⑤			
搬 入 日 数	⑧	5.0	5.0	
搬 出 日 数	⑨	4.0	4.0	
小 計	⑩=⑧+⑨	9.0	9.0	
小 計	④+⑦+⑩	54.8	63.9	
賃料日数		55 日	64 日	日
使用回数		1 回	1 回	回

賃 料(基/日)		備 考
90日(3ヵ月)以内	円	見積より
180日(6ヵ月)以内	円	〃
360日(12ヵ月)以内	円	〃
整備費 (基)	円	〃

A	55 × 10 × =	円
B	64 × 12 × =	円
	× ×	円
整備費	22 × =	円
仮設ガードレール賃料 計		円
総 重 量		13.40 t



# 単 価 一 覧 表

(工事名) (浸水) 第30工区 下水道工事 (交付金)

名 称	規 格	単位	採用価格	備 考
特許実施料		m <sup>3</sup>	2,500	見積価格
強化プラスチック複合管	外圧2種管 Φ1350mm×長2.0m	本	431,600	見積価格
〃	外圧2種管 受口 Φ1350mm×長1.0m	本	276,500	見積価格
〃	外圧2種管 差口 Φ1350mm×長1.0m	本	245,900	見積価格
〃	外圧2種管 調整管 Φ1350mm×長2.5m	本	564,500	見積価格
埋設標識シート	鳥取市下水道用 幅150mm	m	188	見積価格
組立マンホール用鉄蓋 (受 枠共)	鳥取市型、φ600、T-25、 除雪対応型	組	102,000	見積価格
無収縮モルタル	25kg/袋	袋		積算資料 9月P. 462
組立式角型マンホール	1800×1500 頂版ブロックL H=300	個	373,800	見積価格
〃	1800×1500 管取付ブロックH H=1200	個	551,000	見積価格
〃	1800×1500 管取付ブロックL H=1200	個	739,500	見積価格
削孔費	角型マンホール VUφ300	箇所	22,600	見積価格
仮設ガードレール賃料	H鋼基礎 L=5.0m/基	式	394,678	見積価格
掘進工1.0m当たり機械損 料	φ1350区間	m	164,969	見積価格
〃	通過立坑箇所	m	179,854	見積価格
自由勾配側溝	B700×H800 横断タイプ	基	159,470	見積価格
グレーチング	1000×1500用 T-25 89kg×2枚	組	342,900	見積価格
グレーチング	自由勾配側溝横断用 グレーチング T-25	枚	107,000	見積価格
グレーチング	600用 側溝用 T-6 995×700×55	組		建設物価 9月P. 274
スライドゲート	手動式 300×300	基	201,000	見積価格
鋼矢板	Ⅲ型 60kg/m 90日以内	t・日		建設物価 9月P. 810
〃	Ⅲ型 60kg/m 整備費	t		建設物価 9月P. 810
鋼製山留材	H-300～350 90日以内	t・日		建設物価 9月P. 812
〃	H-300～350 整備費	t		建設物価 9月P. 259
〃	部品 (H-250, 300, 350, 400) 90日以内	t・日		建設物価 9月P. 813

單 價 一 覽 表

(工事名) (浸水) 第30工区 下水道工事 (交付金)

[illegible]



機械損料算定表

適用日: 

R7.9.10

以降調達公告

機種	型式	(1) 基礎価格 (千円)	運転一時間当たり		供用一日当たり		運転一時間当たり(換算値)		供用一日当たり(換算値)		基礎価格出典	損料率出典
			(8) 損料率 (× 10 <sup>-6</sup> )	(9) 損料 (× 10 <sup>-6</sup> )	(10) 損料率 (× 10 <sup>-6</sup> )	(11) 損料 (× 10 <sup>-6</sup> )	(12) 損料率 (× 10 <sup>-6</sup> )	(13) 損料 円	(14) 損料率 (× 10 <sup>-6</sup> )	(15) 損料 円		
本管用TVカメラ車	2t										2024年度推進建設物価 P363 (本管用TVカメラ搭載車)	2020年下水協維持P145

※①2024年度推進建設物価: 2024年度版『建設物価』 推進工事用機械器具等基礎価格表 (一般財団法人 建設物価調査会発行)  
②2020年下水協維持: 2020年度版『下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-』 (公益社団法人 日本下水道協会発行)

※損料金額は、すべて有効数字3桁(4桁以上の数値は4位で四捨五入して3位表示)。